

質問回答

2016年1月18日

ミャンマー国職業技術教育・訓練情報収集・確認調査

公示日:2016年1月6日 / 公示番号:151111)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第2 調査の目的・内容に関する事項 Page 11 2. 調査の目的 民間の職業技術訓練機関(海外労働者派遣のための機関を含む)	海外労働者派遣とは異なるが、我が国政府が実施している技能実習制度に基づく派遣も本調査では、これに含まれると考えられているのか？	技能実習制度も含まれます。
2	第2 調査の目的・内容に関する事項 Page 11 6. 調査実施上の留意事項 (1)調査のスコープ 現地ワークショップの開催等	現地ワークショップ開催を提案する場合には、同開催に係る経費は、別見積もりとして提出すれば良いのか？	別見積もりで提出してください。
3	第2 調査の目的・内容に関する事項 Page 12 6. 調査実施上の留意事項 (2)政治・行政環境の変化への対応 新旧体制双方の方針を確認し、本調査で提案される協力アプローチが、体制変更後においても活用可能な内容となるよう留意する。	新旧体制双方への確認において、大臣クラスとの面談が必要と考えられる場合、貴機構のネットワークを活用することも期待してもよいのか？または、全て貴機構経由にてアポをとる必要があるか？	関係機関との初回のアポイントメントは JICA ミャンマー事務所が取り付け、2回目以降のアポイントメントは受注コンサルタントが取り付けることとします。ただし、大臣クラスとのアポイントメントは全て JICA 事務所が取り付けます。
4	第2 調査の目的・内容に関する事項 Page 12 6. 調査実施上の留意事項 (3)調査のプロセス 本邦スタディー・ツアー(5日程度)	本邦スタディー・ツアーに関する経費は、別見積もりとして提出すれば良いのか？	別見積もりで提出してください。

5	<p>第2 調査の目的・内容に関する事項 Page 16 7. 調査の内容 (2)調査の流れ 4) 第 2 回現地調査 調査対象地域</p>	<p>National Economic Growth Centre の 4 都市およびディラワ経済特区近辺、その他 3 都市を調査対象としているが、国内移動費については別見積もりとして提出すれば良いのか？</p>	<p>別見積もりで提出してください。</p>
6	<p>第2 調査の目的・内容に関する事項 Page 16 7. 調査の内容 (2)調査の流れ 5) 国内説明会</p>	<p>また、東京近辺以外の地域の本邦企業の関心も高いと思われるが、これらの企業の参加を求める場合には、東京までの旅費等は負担できるのか、その場合には別見積として提案すれば良いか？</p>	<p>東京近辺以外の企業に声をかけることは可能ですが、旅費等は参加企業の負担とします。</p>
7	<p>第2 調査の目的・内容に関する事項 Page10 1. 調査の背景 TVET 機関が公教育並びにノンフォーマル教育に分離しており、複数の省庁がそれぞれの方針で TVET を実施しているため、全体像の把握が困難となっているとある。</p>	<p>公教育としての TVET は教育省が、ノンフォーマル教育としての TVET は労働省が管轄するとされているとある。調査の効率化並びに迅速化のため、教育省並びに労働省の担当部署をカウンターパートと定め、本件担当者の決定を調査前に決定いただけないか？</p>	<p>調査開始前に担当者を決定するようミャンマー側とも調整します。他方、教育省及び労働省以外にも TVET に関係する省庁の中で有力な省庁もあるため、ミャンマー側も含めた調査実施体制についても、プロポーザルの中で提案してください。</p>

以上